

## 青パト講習会

10月6日に標記の講習会が健康福祉センターで行われました。最初に玉島警察署生活安全課より、最近の玉島警察署管内の状況が紹介され『犯罪件数が減少しているのは青パトの活動によるところが大きい』と話されました。なぜなら、パトカーは事件が起こった場所に行くことが殆どだが、青パトは事件の有無に関係なく、地域全体を見回るので、犯罪抑止につながっているとのことでした。また、青パトができたきっかけは、2001年に大阪で池田小学校事件が起こり、2002年～2003年に刑法犯の認知件数が、戦後最多になったことが挙げられるということも伺いました。そして、2004年に「自主防犯パトロールに使用する自動車に青色回転灯を装備する場合の取り扱いについて」が警察庁と国土交通省から発表され、認定を受けた車両が、回転灯を付けることができるようになり、現在の青パトの活動が開始されたということです。

※講習会で印象に残ったことの一部を紹介します。

### ○地域住民からの急訴事案への対応及び犯罪を目撃した場合の通報

・現場の状況により、やむを得ず私人として現行犯逮捕する場合には、パトロール同行者と連携を密にして執行すると共に、上記警察署に通報し、その後の措置について指導を受ける。(パトロール活動は、なるべく複数人で行いましょう)

### ○一般人の現行犯逮捕に伴う実力行使の限界

・犯人の所持している凶器、盗難品等に対する措置については、一般私人はたとえ現行犯の逮捕の現場でも捜査、差し押さえはできません。ただし、安全確保のため凶器等を一時預かる行為は許されます。また、一般私人が逮捕後に取り調べをすることはできず、身体・所持品検査も許されません。

### ○遺失物の取り扱い

・青色防犯パトロール中において、一般人から届出の意思表示があった場合は、職務権限がないので行わず、警察署、交番又は駐在所へ届けることを教示する。

## 善行少年表彰

令和2年度を受賞者が決定しました。本年度は小学生と中学生が1名ずつ受賞しました。ご存知の方もいると思いますが、改めてご紹介いたします。



くわのいくと

桑野侑人さん 六条院小学校6年生(男子)

児童会計画委員長として何事にも積極的に取り組み、学校をより良くしようと自ら率先して挨拶運動を実施し、他の児童の模範となる言動をとることができた。さらに、学校行事においては、立派に司会進行役を果たし、行事を盛り上げて成功に導いた。

かわてゆうま

河手悠真さん 金光中学校3年生

学級委員として常に責任を持って前向きな意見を出し、体育会ではソーラン節のリーダーを務めて全校生徒を一致団結させ成功に導いた。さらに、部活動では野球部部長としてリーダーシップを発揮し、自ら率先して活動する等良好な雰囲気作りに尽力しており、同級生や後輩から慕われ、頼られる存在である。

## いじめ

10月22日、文科省による2019年度の「問題行動調査」の結果が発表されました。それによると、いじめの認知件数は昨年度より約6万件増の、61万2496件で過去最多となったようです。増加の一因として、大津市の中2いじめ自殺により、いじめ対策推進法が13年に施行され、けんかやふざけ合いも「いじめ」と見なすようになったことが挙げられます。今回の結果についても文科省は「積極的に認知し解消につなげている」と肯定的に評価しているようです。

件数の内訳は、小学校が5万件増え48万4545件、中学校が10万6524件、高等学校が1万8352件、特別支援学校が3075件となっています。

また、いじめの態様では「冷やかし、からかい、悪口」が小中高ともに最も多く、「パソコンや携帯電話で誹謗中傷される」は特に高校で目立つ。認知されたいじめのうち、83.2%は年度末時点で解消された。

児童生徒1000人当たりの認知件数では、都道府県別の最多は宮崎県の122.4件、最少は佐賀県の13.8件。政令市では最多の新潟市が259.3件で、最少は岡山市の11.3件と大きな開きがある。重大事態は、前年度より121件増え723件で、過去最多となった。自殺は317人で、前年度よりも15人減ったが、高止まりしている。いじめ問題を抱えていたのが10人で、原因不明が188人でもっと多かった。

以前、道徳ジャーナルで作家の山元加津子さんの「幸せって何でしょう ～旅の仲間と出かけたボタンで考えた、本当の幸せ」という文章を目にしました。

それによると、**ボタンの教育目標は「人の幸せを願える人を育てる」**で、学校にはいじめがなく、男の子は日本にいじめがあることを知ると『日本人は何でそんなことをするの?』と不思議な顔をしたと書かれていました。また、ボタンに泥棒がない理由は『そんなことをしたら自分が恥ずかしいし、自分を誇れない』と、ガイドさんが答えたとも書かれていました。そして、ボタンの人たちは、一番目に今日亡くなった世界中の方のために祈り、二番目は生きている世界のみんなの幸せを祈り、最後は自分の国のこと、国民のことを祈ると言っていたとも書かれていました。『自分のことは祈らないのか?』とガイドさんに尋ねたら『自分はみんなが幸せだったらそれで幸せだから』と話したそうです。

日本では「いじめはあって当たり前」「いじめはなくならない」などとよく耳にします。でも、諦めずに、暖かい心を持つ、優しい子どもたちを「育成」していきたいものです。

## 日没が早くなっています！ 不審者に注意しましょう！

最近では5時が過ぎると、辺りが暗くなり始めています。そして、あっという間に真っ暗になってしまいます。暗がりでは人の動きが察知しにくくなるので、今まで以上に注意が必要です！ ～玉島警察署の「玉島地域安全ニュース」より～

- 複数で下校し、一人になる区間を少なくする。
- 子どもだけで遊ぶ時は、必ず暗くなる前に帰宅させる。
- 危険と感じたら、防犯ブザーの使用や、大声で助けを呼ぶ。
- 不審者に遭遇したときは、警察に通報する。